

平成24年11月6日

保護者 様

栃木県立宇都宮中央女子高等学校長

### 「学校欠席者情報収集システム」の導入に伴う対応について

晩秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育に対しまして、特段のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、11月1日から栃木県教育委員会の指示により、県内すべての県立学校に「学校欠席者情報収集システム」が導入されました。

「学校欠席者情報収集システム」とは、国立感染症研究所が開発したシステムで、毎日、学校の感染症発生状況を入力することにより、栃木県内はもとより全国の感染症発生状況をリアルタイムで把握することができ、感染症拡大防止に有効な早期対策を取ることで、学校内での集団感染や二次感染などを抑える効果が期待できるシステムです。

つきましては、病気の症状についても報告することになりましたので、お子様の欠席連絡の際、学校から症状について詳しくお聞きすることもありますのでご了承ください。

これから冬期を迎え、インフルエンザなどの感染症が流行する時期となります。ご家庭におかれましても、お子様の健康管理には充分留意されますようお願いいたします。

記

#### ◆電話等でお伝えいただきたい内容

- (1) 病 名     かぜ、インフルエンザ、胃腸炎など
- (2) 症 状     頭痛、のど痛、せき、腹痛、下痢、吐き気、おう吐、発疹などの状態
- (3) 発 熱     熱があるかどうか、特に38℃を超えている場合はお知らせください。